

「北区生活寄り添い ボランティア」通信

第8号

2018年

6月

平成30年6月26日（火）、「北区生活寄り添いボランティア」のメンバー15名が集まり、1月から活動をはじめている生活支援ボランティア活動の報告などをおこないました。



①買い物代行ボランティア（新琴似地区）～「17回目の活動です。依頼された方からは、お米（10kg）を買ってきてほしい、お薬も取ってきてほしい、といったことを言われています。対応が無理な場合は、北区社協に連絡して調整してもらいます。毎週1回の活動ですが、ふたりで楽しく活動をしています。」

②お掃除ボランティア（拓北・あいの里地区）～「6月11日、21日と行ってきました。活動はスムーズにっています。」

③買い物代行ボランティア（北地区）～「切る時に型崩れしないように固くなったパンを買っています。パンを買う以外でもお手伝いできるので、遠慮なく言って欲しいです。」

④灯油のタンク入れかえボランティア（新琴似西地区）～「6月22日にご自宅へ行ってみましたが、あまり使っていないようで、次回は秋頃（9月）に伺います。」

⑤家庭菜園を一緒におこなうボランティア（新琴似西地区）～「苗を植えたので、あとは作物が成長する際の手入れが必要だと思いますが、ときどき様子を見に行っています。」

⑥お掃除と買い物代行ボランティア（篠路地区）～「依頼された方が体調を崩して、活動はありませんでした。」

⑦お話し相手ボランティア（麻生地区）～「寝たきりの方なので、話をはじめるととても喜んでくれます。依頼された方の体調をみながら無理をしないで活動を続けていきます。」

⑧目の不自由な方への郵便物の代読と買い物代行ボランティア（屯田地区）～「6月20日に第2回目の活動をしました。今回はお店を3軒回り、買うものも多かったと思います。また、3人で伺ったのですが、ふたりは買い物、もうひとりとはスカートのほつれを直す作業をしました。目が不自由な方へのボランティア活動として、少しずつ様子をつかんでいきたいです。」

⑨将棋のお相手ボランティア（新川地区）～「6月11日と26日に活動してきました。病気などで外出することが難しく、自宅で過ごす時間が多い方への活動です。依頼された方が男性で私達も男性ということもあり、少しずつコミュニケーションをとりながら続けていきたいです。」

活動報告の後は、ボランティア要請の検討をする予定でしたが、6月の定例会で検討する要請はありませんでした。

最後に、活動記録スタンプカードが10回に達した方へ、「お楽しみ贈呈式」を行いました。

今回は、おふたりに北24条商店街振興組合からお預かりした「北24条商店街 商品券」を贈呈しました。おひとり100円券5枚を贈呈。この方々へは2回目の贈呈でした。

北24条商店街振興組合様、ありがとうございました。



☆研修会のご案内☆

～認知症とは？認知症の方への関わり方は？～

「北区生活寄り添いボランティア」の活動の中でも、認知症の方へ関わる機会があります。

そこで、7月の定例会では、認知症の事を理解し、これからの活動に活かしていこうということで、「認知症サポーター養成講座」を実施します。

7月30日（月）13時15分から、北区役所の2階、第1会議室で7月の定例会を開催しますが、前半の60分を研修の時間とさせていただきます。



講師は、北区第3地域包括支援センターの職員にお願いしています。

実際の対応事例も交えて分かりやすく説明していただければと思いますので、この機会にぜひご参加ください。

【お問合せ先】

〒001-0024 札幌市北区北24条西6丁目北区役所1階
社会福祉法人札幌市北区社会福祉協議会 札幌市北区ボランティア活動センター
Tel757-2482 Fax737-7270